

関数式により目標基準値が与えられる場合の目標基準達成の考え方

以下の例の場合、製造事業者等の目標基準値、実績値及び目標基準達成の考え方は次の通り。

$$\text{製造事業者等の目標基準値} : \frac{R(X_1) \cdot N_1 + R(X_2) \cdot N_2 + R(X_3) \cdot N_3}{N_1 + N_2 + N_3}$$

$$\text{製造事業者等の実績値} : \frac{A_1 \cdot N_1 + A_2 \cdot N_2 + A_3 \cdot N_3}{N_1 + N_2 + N_3}$$

製造事業者等の目標基準値 \geq 製造事業者等の実績値 で目標基準達成

